

それぞれの特性をいかしたインクルーシブサウンド **「Foorin楽団」**



フーリン楽団（NHK）にボディパーカッション指導！ ←

NHK「パプリカ・プロジェクト」から依頼され、←
フーリン楽団を結成しボディパーカッション指導をしました。←



2019年、日本中の子ども達が歌と踊りで夢中になった「パプリカ」←
ボディパーカッションは、上手に歌えなくても、踊れなくても「手拍子、ひざやお腹を叩く」など身体（ボディ）全体を使って演奏できる音楽リズム表現です。それを、子ども達に指導し、子ども達は、障害の有無に関わらずみんな楽しんでくれました。←

Foorinと、病気や障害のある子たち10人がバンド「Foorin楽団」を結成！歌やダンスだけでなく、“ドラム”や“ピアノ”、“ガラクタ楽器”、“手話”や“ボディパーカッション”など、それぞれ好きなこと、得意なことを活かし、インクルーシブな「パプリカ」を演奏します。

Foorin 楽団バージョン編曲：サキタハヂメ
ボディパーカッション指導：山田俊之
写真：齋藤陽道

下記QRコード
NHKホームページ
で紹介



【フーリン楽団とは】 ←

フーリンメンバー“ひゅうが、もえの、たける、りりこ、ちせ”の男女5人に加えて、聴覚障害、視覚障害、肢体不自由、ダウン症、脳性麻痺、小児がん、発達障害など様々な障害の子ども達10人と一緒に活動するグループです。フーリンの子ども達は「パプリカ」(作詞・作曲：米津玄師)で、2019年日本レコード大賞受賞し、紅白歌合戦に出場しました。 ←

←







「ボディパーカッションでインクルーシフ教育」をしませんか？←

子ども達が大好きな「パプリカ」でフーリンメンバーや様々な障害（聴覚障害、視覚障害、ダウン症、脳性麻痺、肢|体不自由、発達障害、小児がん他）の子ども達に、ボディパーカッションを取り入れて指導しました。（ボディパーカッション教育振興会 山田俊之）←



下記のQRコードで「パプリカ・ボディパーカッション」映像を見ることができます。

